「日本の山林に挑む理工学の研究と教育」

白井裕子

早稲田大学理工学術院准教授，博士（工学），一級建築士.
早稲田大学理工学部建築学科卒業，稲門建築会賞受賞．ドイツ・バウハウス大学留学．早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了, 早苗賞受賞. 株式会社野村総合研究所勤務, 日本学術振興会 特別研究員 PD，フランス国立科学研究機構研究員などを経て現職.
専門は都市工学，環境学．河川流域という一つの自然の形を意識しながら, 森や水といった我々の生活に深く結びついた社会基盤, その制度について国内外で研究を続け，近年，森林・林業に関わる技術開発も行っている.
日本建築学会, 日本都市計画学会, 日本森林学会, 森林利用学会, 日本機械学会，日本ロボット学会 会員.
著書に「森林の崩壊（新潮新書）」.